

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第29号 5月10日
発行 住友化学・住化武田農薬
お客様相談室 0570-058-669
編集者 古津 昇
発行責任者 原 正樹

目次

農家さん訪問記	p.1
住友化学の スーパーSRコート について	p.5
住化アグログループ紹介(株)日本グリーンアンドガーデン	p.6
りんごの病害虫チョットいい話(3)	p.7
農薬あれこれ?なぜなに?コーナー	p.8
今月のお奨め農薬 クリンチャーとバサグラン	p.9
農薬登録情報	p.10
病害虫発生情報	p.11
最近の「お・・美味しい!」	p.12
コラム・そば談義	p.13
編集後記	p.13



「ジュウイチ(ホトトギス科)とカリン(バラ科)」 技術顧問 富樫作

農家さん訪問記

消費者に感動を与えられるバラ作りが夢!

5月を迎え、新緑も深まるこの季節。あちこちで花々が咲き乱れ、生命たちの息吹が力強く感じられる季節です。一口に「花き」といってもいろいろありますが、今回は、切花で人気の高い「バラ」を育てている農家さんにスポットをあてたいと思います。場所は愛知県豊橋市。ご紹介するのは、「豊橋南ばら会」会長の伊藤禎洋さんです。

愛知県豊橋市 伊藤禎洋さん(48歳)

漬物屋からバラ作りへ!

愛知県東部に位置する豊橋市では、温暖な気候の恩恵により、園芸、畜産など多様な農業が営まれています。なかでも豊橋市南部地域ではバラの栽培がさかんで、実に様々な品種のバラが栽培されています。今回ご紹介する伊藤さんは、今から18年前にバラの栽培を始めました。それまでは、お父さんの代から「漬物屋」を営んでいたのですが、将来性を考えて心機一転、バラづくりに転向したのだそうです。現在では奥さんとお父さん、そして2人のパートさんの6人でバラ作りに励まれ





ハウス内のバラ

ています。

共撰離れて関西市場を開拓！

まず始めに、伊藤さんが会長を務める「豊橋南ばら会」についてお話を伺いました。花き市場への出荷は、「共撰」と「個撰」があります。共撰とは農協や経済連単位で出荷するもので、個撰とは生産者が単独で市場に出荷するものです。豊橋南ばら会は、後者の「個撰」で出荷するグループです。もともとは、農協の共撰に所属されていたのですが、4年前に「豊橋南ばら会」を8名で立ち上げられたとのことで、現在では年間200万本ものバラを生産しています。共撰を離れた当時は農協と取引のあった市場と取引が出来なくなり、新たな取引市場の開拓には大変な苦労があったそうです。今ではその苦労の甲斐もあって、関西の梅田生花市場、大阪鶴見花き地方卸売市場、姫路生花地方卸売市場と取引をしています。また、東京では唯一取引継続のできた東京第一市場とも取引しているそうです。新規市場と取引が出来るようになったのは、西日本では入荷の少ない品種のバラを栽培していたことと、高品質のバラを安定的に出荷することができたからだそうです。そのために、日頃から会員同士が話し合っただけで品種の選定から販売の戦略までを決めてきたとのことで、会の結束の固さがうかがえます。

品種選びは消費者ニーズを見極めてから！

伊藤さん宅では、ハウス8棟（約40アール）で年間約44万本のバラを生産しています。年間を通して出荷しますが、剪定をする8月だけ休むそうです。栽培方法はロックウール（玄武岩などを原材料とした培地）方式です。この栽培は土耕と比べて比較的病気の発生が少なく、また3～4年（土耕は作業が大変で6年間栽培する）で改植が可能のため、色々な品種にチャレンジしやすいメリットがあります。ただ、バラ栽培を始めた頃はロックウール方式の栽培技術が十分確立されておらず、1年目は失敗続きだったそうです。しかし、当時大変お世話になった愛知県農業試験場の加藤先生の指導により肥料設計や栽培などを習得し、徐々に上手につくれるようになったとのことです。「今思えば、この1年目の失敗や苦労が現在の肥やしになっていると思う」と、伊藤さんは笑いながらおっしゃいます。



ロックウール栽培（幼木）

ハウスでは一輪咲きのバラが植えられていて、品種はレッドスター、エルトロ、ホットチョコレート、サフィーア、テレサなど計9種類に及びます。多種多様な品種の中から売れ筋の品種をどうやって選ぶのでしょうか。お聞きしてみたところ、やはり「消費者ニーズを見極めて選ぶ」とのこと。しかし消費者の好みは短期間で目まぐるしく変わるため品種の選定は本当に難しいのだそうです。ちなみに色で言えば、最近は淡い色よりハッキリした色目が好まれるそうで、形だと、スプレーより一輪ものがやはり好まれるとのことです。また品

種の選定同様に難しいのが「バラを摘み取るタイミング」だそうで、スプレー咲きのバラと違い一輪咲きは品種によって花の咲くスピードがまちまちなため、品種によっていつ摘み取ればよいか（咲き前）判断が難しく、かなりの経験が必要とのこと。・・・余談ですが、欧米人はすでに咲いた状態の切花を好むのに対し、日本人は咲く過程を楽しむそうです。

病害虫についてもお聞きしました。ハウス内のロックウールにシートを敷くことで、湿度が低くなり「べと病」の発生は少なくなります。しかし、戸外からの飛び込みのある「うどんこ病」や「ハダニ」「スリップス」には一年中困っているそうで、特に「ハダニ」は薬剤抵抗性がすぐにつくためにとてもやっかいとのこと。弊社の「粘着くん液剤」も使って頂いていますが、「困ったときの最終兵器!？」ということでした。また、肥料についてもお聞きしましたが、亜リン酸カリを試験的に使用してみたり、液肥に酸素を注入して根に与えているそうで、今のところは順調とお話でした。



ご夫婦一緒に！

市場からトップクラスの信頼を得るまでになる！

さて、次に経営についてもお聞きしました。まず簡単に伊藤さん宅の収支ですが、収入(年間 44 万本出荷・1 本の平均単価 90 円)に対して、約 6 割が経費とのこと(輸送は J A に 9 割近く委託している)。また、前述したように農協の共撰から離れたことで、「市場に自分達で売り込みに行かないと買ってくれないことから、メンバーの意識が大きく変わりました」とお話は経営・販売戦略へと及びます。伊藤さんいわく「市場や消費者ニーズをつかむ



ガラスハウスの一部

ために市場や花屋さんまで直接足を運び、会員自らが消費者の動向を感じ取るようになりました。また、商売は人と人の付き合いだと思っています。特に、市場の人との付き合いは大切です。例えば、同じ高品質のバラが入荷して並んでいたら、日頃付き合いしている生産者から買いたくなるのが人情かと思います。そのため、これからも市場で「豊橋南ばら会」の存在価値をアピールできるよう、品質の保持と人と人のつながりを大切にしたいです。そうすることで市場からいつも声を掛

けられる存在であり続けたいと思います。」

また、お聞きして特に感心したのは、品質保持に大変気を使っていることです。品質の良いものが出ないように、出荷時にメンバーが交替で検査してお互いが厳しくチェックします。品質が規格に達していないものは、ランクを落して出荷するようにします。そして、今後どうしたらよいか話し合い、常に高品質のバラを生産出来るよう互いに切磋琢磨しているそうです。その結果、市場からトップクラスの信頼を得るに至ったということ。です。

バラ生産を始めて 18 年になる伊藤さんですが、ここで将来の夢についてお聞きしました。すると「消費者に感動を与えるようなバラをつくるのが夢！」とのお答え。また「これからは生産者も販売まで考えていく時代だと思うし、お客さんのニーズに応えていくのは生産者



戴いたバラを花瓶に！

として当たり前と思う。そこから一步進んで、生産者から提案していくようになりたい」とも。そのためには、新しい品種にチャレンジしたいとのことですが、バラの苗木は1株が300円(内訳：パテント代100円、苗代200円)もするうえ、(苗の購入先である)京成バラ園の苗は、最低1000本単位で購入しなければなりません。そのようなことで、新品种に手を出すのは経費の面からも簡単ではないとのことですが、「看板品種(商品)が見つければ、今売れているバラも看板品種に引っ張られて益々売れるようになります。

理想として、『豊橋南ばら会のダンボール箱を見かけたらちょっと中を覗いてみたくなる』って市場から言われるようになりたいです。また、新品种へのチャレンジだけでなく、他県のバラ作りのグループとネットワークでつながり、お互いが協力してバラの消費量を増やすような活動が出来れば、今より多くの提案が出来るような気がするし、そのようになればおもしろいですね」このように語る伊藤さんを見ていると、まだまだバラ生産には大きな可能性が秘められているような感じがしました。

息子さんには色々経験して将来を決めて欲しい！

最後に、豊橋南バラ会と伊藤さん宅の後継者についてもお聞きしました。

会員の年齢は27歳～62歳と幅があります。まだ、後継者が決まっていない生産者もあれば、すでに世代交代したところもあるそうです。伊藤さん宅はどうでしょうか？実は大学3年生のご長男が現在福祉の勉強中だそうですが、卒業後は福祉関係の仕事に従事し、その後バラ栽培をしたいと言ってくれているそうです。伊藤さんいわく「自分も親の代からの漬物屋を継ぐときに、学生時代に東京の漬物屋で修行をしました。そのおかげで人との関わり方や販売のノウハウを身に付けることができ、今の仕事に活かされていると思っています。だから、長男が福祉の仕事をするのは反対しないし、むしろ応援したいと思っています。人生、いろいろな選択肢のなかで、「バラ」を選ぶのならそうすればいいし、別に継がなくても自分の代でバラづくりを終わってもいいと思っています」とのことでした。「でも、ガラスハウスを建設した借金を親として返すまでは、自分もやめられませんけど」と、そう言って伊藤さんは朗らかに笑っていました。

インタビュー後、色々なバラの特長を説明していただきました。同じ「赤」でも、品種によって、微妙に違う色、形だって同じバラでもやっぱり違う。こんなに多種多様だったのかと、実際見て思いました。説明していただいている最中も、とても生き生きしている伊藤さんを見ていると、一消費者として、これからの活躍を願わずにはいられません。いつか、このグループから「おお！」と驚くような提案をしてください。楽しみに待っていますから。
(佐伯)

豊橋南ばら会(ブログ) http://blog.livedoor.jp/toyo_nan_rose/

今回のインタビューは、(株)石黒製薬所様のご協力があって実現しました。ご協力ありがとうございました。

[目次へ戻る](#)

住友化学の スーパーSRコート について

1. はじめに

住友化学では、品種・作型・地域にきめ細かく合った理想的な肥料の開発を目指してきました。スーパーSRコートは作物の生育に応じて肥効が現れるように肥料粒を樹脂で被覆し、肥料成分の溶出をコントロールした緩効性肥料です。当社の被覆肥料の特長について、今回からシリーズで紹介致します。

2. 被覆肥料の特長

被覆肥料の特長を整理すると、次の4つに分けられます。

その1. 肥効が緩やかに発現します。

速効性肥料では、施肥のたびに高まる肥料濃度の波を低く抑えるため分施しますが、被覆肥料では肥料成分が徐々に溶出し、作物の生育に合わせ緩やかな肥効が長続きします。

その2. 省力的です。

被覆肥料では肥料成分が樹脂でコートされているので一度に多量の施肥が可能のため、追肥しなくても基肥一回の施肥で作物の生育に合わせた肥効が可能です。

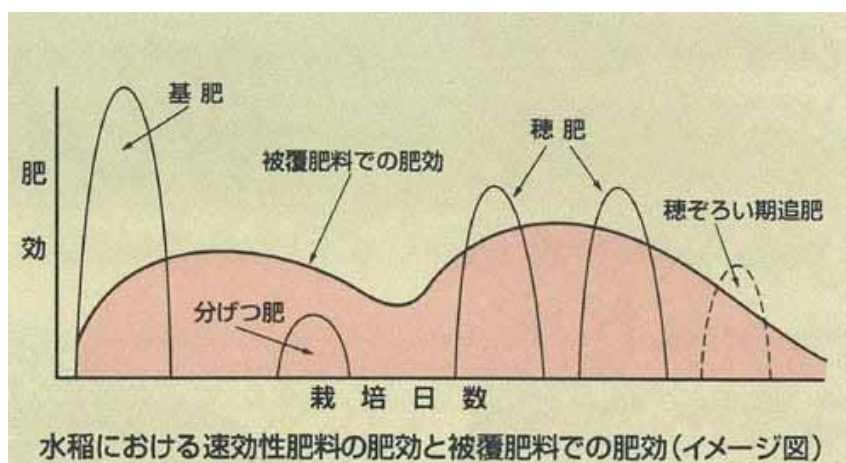
その3. 施肥量を減らすことが可能です。

被覆肥料は肥料成分が土壌中に徐々に溶出するため、施肥効率が良く、慣行施肥量の1～2割減らすことも可能です。

その4. 環境に優しい肥料です。

被覆肥料は速効性肥料とは違って肥効が一気に発現しないため、大気中への揮散、河川への流出が少なく、環境に優しい肥料です。

速効性肥料と被覆肥料の肥効図



肥料用語解説(その1)

肥料とは・・・肥料取締法の「肥料」とは、植物の栄養に供すること又は植物の栽培に資するため土壌に化学的変化をもたらすことを目的として植物に施される物です。

被覆肥料とは・・・尿素などの水溶性肥料をポリウレタンなどの高分子樹脂で被覆することにより、肥料成分の溶出量および時期をコントロールした緩効性肥料です。

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介 (株)日本グリーンアンドガーデン

「タフラー乳剤 80」の新しい使用方法のご紹介

タフラー乳剤 80(以下 タフラー)は以前からスズメノカタビラに有効な有機リン系の土壌処理剤として使用されています。

今回、この薬剤を茎葉に散布した際に、日本芝中に侵入したペントクロスベント、ケンタッキーブルーグラスなどの洋シバ類を選択的に殺草するという新たな現象が確認され、ゴルフ場のグリーンやフェアウエーの環境を整えることが可能となりました。また、問題雑草であるスズメノカタビラにも優れた殺草効果を示します。ぜひ一度、タフラー乳剤を利用して美しいゴルフ場を作ってください。

【登録内容・使い方】

■登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	散布液量	本剤の使用回数	使用方法	フタミホスを含む農薬の総使用回数
日本芝	一年生イネ科雑草	春期芝生育期 (雑草発生前)	300～ 600ml/10a	250～ 300 ℓ /10a	2回以内	土壌全面 散布	2回以内
	一年生雑草 (キク科を除く)	秋期芝生育期 (雑草発生前)	600～ 1200ml/10a				
	ペントグラス ケンタッキーブ ルーグラス	芝生育期 (雑草生育期)	350～ 550ml/10a				
			600～ 1200ml/10a				

■上手な使い方



【グリーン周辺でのタフラー乳剤使用例】



【特徴】 日本芝に侵入したはみ出しペント・飛びペントの防除!!

ニホンシバ中に生息するペントグラスに対しては 0.6-1.2 ml/m² 散布で高い殺草効果を示すが、ニホンシバには影響を与えない。そのためグリーン脇コウライシバ中にはみ出したペントグラスやラフ部の飛びペントグラスの除草が可能である。

本剤は土壌吸着能が高く、他への流れ込みの危険性が少ない。そのためグリーン脇や傾斜地のラフ部に安全に散布できる。

若令期のスズメノカタビラに対しても茎葉処理で効果を示す。また本剤は土壌処理剤であるのでスズメノカタビラの防除には優れた能力を持っている。

[目次へ戻る](#)

りんごの病害虫チョットいい話(3)



アメリカでりんごは飲む果実酒として栽培！

病害虫の話はいつ出てくるの？と言われそうですが、もう少しりんごにまつわる話を続けます。「りんご1日1個で医者要らず」と言う言葉をご存知の方が多いと思いますが、筆者もこの言葉は、アダムとイブの時代からとは申しませんが、かなり昔からの言い伝えと思っておりました。ところが意外と新しいキャッチコピーだったのです。りんごジュースを1~2週間発酵させるだけで比較的簡単にアルコール飲料をつくることができるため、アメリカでは19世紀末までりんごは食べるというよりは「飲む」果実だったのです。

しかし、世紀の変わり目頃からのキリスト教禁酒同盟の活動により「禁酒法」が成立し、酸味の強いりんご酒用の種から育てた果樹園の多くが伐採されました。代わって実生から育てたりんごの中

から甘みの強い「食べる」りんごが選ばれ、それが接木によって品種となり普及しました。

今私達が食べているりんごの多くはこれらの品種が親になっており、例えば「ふじ」はロールスジャネット(国光)×リチャードデリシャス、「つがる」はゴールデンデリシャス×ジョナサン(紅玉)、「玉林」はゴールデンデリシャス×印度がアメリカ生まれの親という訳です。



農家が「食べる」りんごの消費拡大

をねらって前述の言葉が生まれましたが、この言葉は今でも十分通用します。血圧の降下作用や抗酸化作用などの効用がありますので、生活習慣病予防のためりんごを沢山食べてくださることを願っております。

米国からりんごと一緒に黒星病もやって来た！

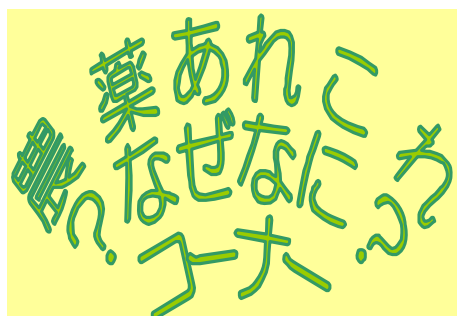
美味しいりんごが食べられるのはアメリカ生まれのりんごのお陰ですが、アメリカの負の遺産とも言えるりんごの病気に「りんご黒星病」があります。

この病気の日本での発生は比較的新しく、記録によると昭和29年札幌近郊のりんご園で始めて確認されました。近くに米軍のキャンプ地があり、当時は植物検疫が不十分で、恐らく米軍の食料として持ち込まれた病斑のあるりんご又は箱に入っていた罹病葉から広がったのではないかとされています。

その後道内での広がりには緩慢で石狩平野全域への拡散は9年、全道へは13年を要しました。しかし、昭和40年代に入ると津軽海峡を渡り、43年に岩手県、秋田県、44年に青森県で発病が確認され、50年には長野県で発生を見るなどほぼ全国のりんご産地に拡大しました。

本病の発生当初に北海道で、次いで本州で農林省及び道県が撲滅を狙って防除に取り組んだものの、発生拡大を食い止めることが出来ませんでした。かくして黒星病はりんごの重要病害の一つとなって現在に至っています。今回は「黒星病の歴史、現在の防除法などについて述べたいと思います。(水野)

[目次へ戻る](#)



新発売の農薬はどこ で買えばいいの…

ご質問

ある農業新聞の紙面に、某メーカーさんから新しいタイプの殺虫剤が新発売になったという記事が載っていました。どんなものか使ってみたいと思いき、記事に掲載されていた問い合わせ先電話番号に電話をして、購入したい旨を伝えたのですが、担当者の方に、「直接は売れないのでお店で買ってください」と言われてしまいました。私は普段、ホームセンターなどで農薬を購入していますが、今回の農薬は新発売だからなのか分かりませんが、いつも行くお店にはまだ置かれていません。直接売ってもらおうことって、やっぱりできないのでしょうか？

お答え

……………
 普段の買い物でも、野菜は八百屋やスーパー、本は本屋、薬は薬局というように、品物によって扱うお店が決まっていますよね。農薬の場合、一般の方は、ホームセンターや園芸店などで買うことができます。農家さんの場合、農協や農業資材の専門業者などから購入するのが普通です。

また、出版社に電話をして、「本を1冊売ってくれ」といっても売ってもらえないのと同じで、農薬メーカーでも、商品を消費者の皆さんへ直接売ることにはしていません。どの分野の商品でも、品物を消費者の皆さんへ効率よく届けるために、流通の仕組みがあります。これを無視したやり方では経費がかさみ、結果として商品の値段が非常に高くなってしまいますので、ご理解ください。

ただ、今回のご相談にあるように、農薬によっては、ホームセンターでの取扱いが無い場合があります。このような場合は、お近くの農協の販売店で聞いてみてください。

なお、農協で扱っている農家さん向けの商品には、見かけは普通のサイズ(例えば500mLボトル)でも、10アールを超える面積に散布できるものが多数あります。家庭菜園くらいの面積ですと大量に余り、あとで処分に困ることがありますので、ご確認の上購入してください。

(佐伯、南)



[目次へ戻る](#)

今月のお奨め農薬 水田雑草に強力な助っ人！

クリンチャー剤とバサグラン剤

次のような経験はありませんか？「青々とした水田で、初期剤や一発除草剤を散布して安心していたら、何か不都合があったのか、気がつくと4～5葉期のノビエだけが発生していた」あるいは、「田植前に育苗箱にノビエが大量に発生し、抜き取らないと田植ができずに困った」こんな時に、クリンチャー剤がお役に立ちます。

「クリンチャーEW」は、イネ科雑草のノビエやキシウスズメノヒエ等に茎葉処理で高い除草効果を示す一方で、イネには高い安全性を発揮します。ノビエの場合、茎葉処理後1～2日で生育が停止し、その後枯死します。5葉期のノビエでは、完全枯死に約3週間かかります。キシウスズメノヒエの防除では、その3～6葉期に茎葉処理すると、2～3週間で枯死します。また、アゼガヤにも効果があります。



クリンチャーEWは、展着剤を加用して散布してください。散布後、いったん葉が乾けば、その後に雨が降っても効果は低下しません。使用時期は以下の通りです。

移植水稲：一発剤や初期剤処理後で、移植後20日～ノビエの5葉期まで。

直播水稲：は種後10日～ノビエの5葉期まで。

稲育苗箱：は種後10日～ノビエの5葉期まで。（育苗箱の苗に散布）

クリンチャーEW以外には、クリンチャー1キロ粒剤、クリンチャージャンボがあります。

一方、バサグラン剤は、水田でイネ科を除く広範囲の雑草に優れた効果を発揮します。

多年生雑草には難防除雑草が多く、ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・クログワイ・エゾノサヤヌカグサ・シズイなどがあります。また、一年生雑草でも、発生環境により多いクサネム・コウキヤガラ等が難防除雑草に挙げられます。これらの難防除雑草に対するバサグラン剤の上手な使い方をご紹介します。

バサグランの有効成分であるベンタゾンには浸透移行性があり、茎葉部に処理された薬剤は茎葉部から吸収され上部に移行し、土壌に落ちた薬剤も根部から吸収し茎葉部に移行します。しかし、水溶性が高く土壌吸着性が極めて低いので、土壌水分が多いと水の移動とともに流亡し、根部からの吸収量が低下します。従って、高い除草効果を発揮させるためには、落水散布をし、散布後3日間は落水状態を保つことが重要です。



ベンタゾンの作用は光合成の阻害です。従って、明るい条件下の効果が早く高くなります。また、光合成を阻害するということは養分の形成を邪魔することなので、種子または塊茎に貯蔵養分が多い時期は効果が弱くなります。従って、雑草ごとの処理適期があります。ホタルイは2葉期～花茎2～3本、ミズガヤツリは2葉期～8葉期、ウリカワは3～8葉期、ヘラオモダカは3

～6葉期、オモダカは3～5葉期、クログワイは草丈15cm以下、シズイは草丈10～30cm、クサネム・エゾノサヤヌカグサは移植後15～55日です。最近問題になっている抵抗性のホタルイやアメリカアゼナにも効果がありますが、イネ科雑草には効果がないので一発処理除草剤等で体系処理をしてください。

「バサグラン」には粒剤と液剤があります。（富樫）

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

< 4月11日、18日、5月9日の主な適用拡大内容です >

適用拡大いくつか作物の追加がありました。詳細はi - 農力をご覧ください

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名/ 使用目的	使用量ほか	
殺虫剤	アディオン乳剤	作物追加	ごま	アブラムシ類	2000倍	収穫3日前まで 3回以内 散布
	ゼンターリ 顆粒水和剤	作物追加	カーネーション	ハスモンヨトウ	1000倍	発生初期 4回以内 散布
	パダン SG 水溶剤	作物追加	飼料用 とうもろこし	アワノメイガ	1000倍	収穫21日前まで 2回以内 散布
殺菌剤	ベンレート 水和剤	作物追加	りんどう	花腐菌核病	3000倍	6回以内 散布
			しゃくやく (薬用)	灰色かび病	1000倍	収穫14日前まで 8回以内 散布
			うど	菌核病	500倍	種株冷蔵保存前 1回 30分間種株浸漬
殺虫 殺菌剤	ブラシダントツ H粉剤 DL ブラシバリダ ダントツH粉剤 DL	害虫追加	稲	ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ	3~4kg/10a	収穫21日前まで 2回以内 散布

以下は負の適用拡大(作物削除や使用方法が制限される登録変更)となったものです。使用に際しては、ご注意ください。

種類	薬剤名	作物	変更点	変更詳細	
殺虫剤	ジメトエート 乳剤	右記	作物削除	キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー・レタス・ パセリ・ほうれんそう・セルリーを削除	
		はくさい	希釈倍数	1000~2000倍 → 2000倍に	
		だいこん	使用時期	収穫7日前まで	→ 収穫14日前まで
		かぶ		収穫7日前まで	→ 収穫21日前まで
		ごぼう		収穫前日まで	→ 収穫7日前まで
		たまねぎ	使用時期 総使用回数	収穫7日前まで	→ 収穫30日前まで
		ねぎ		6回以内	→ 3回以内
らっきょう	使用時期 総使用回数	収穫前日まで	→ 収穫30日前まで		
		4回以内	→ 2回以内		

殺虫剤	ジメトエート乳剤	にら	希釈倍数 使用時期 総使用回数	1000～2000倍 収穫7日前まで 6回以内	2000倍 収穫14日前まで 3回以内
	ジメトエート粒剤	右記	作物削除	はくさい・きゅうり・たまねぎ・キャベツ・ばれいしょを削除	
		ねぎ	総使用回数	6回以内	3回以内
		らっきょう	ジメトエートを含む農薬の総使用回数変更 4回以内(作条施用は2回以内、散布は4回以内) 2回以内		
殺菌剤	ベンレート水和剤	うめ	希釈倍数 使用時期 総使用回数	2000～3000倍 収穫60日前まで 3回以内	3000倍 収穫7日前まで 1回

(佐伯・南)

[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

4月中旬～5月初めに各県から出された病害虫注意報・特殊報から、主要なものをお知らせします。

[注意報\(4月19日\)神奈川県・カンキツ、キウイフルーツほか/クワゴマダラヒトリ](#)

登録剤(弊社剤)：カンキツ・キウイフルーツ/登録剤なし。

他社剤：カンキツ：DDVP乳剤75、オリオン水和剤40、デス75、デッパ乳剤75ホスピット乳剤75、ラピック75乳剤、ダズバン乳剤40(幼虫)があります。キウイフルーツには登録剤なし。



クワゴマダラヒトリ

[特殊報\(4月23日\)東京都・茶/クワシロカイガラムシ](#)

登録剤(弊社剤)：スミロディー乳剤

他社剤：アタックオイル、アルバリン粒剤、アルボ油、エアータック乳剤、エルサン乳剤、カルホス水和剤、カルホス乳剤、グリーンオイル、ショットガンなど

<クワシロカイガラムシ若齢幼虫>

アプロードエースフロアブル、アプロードフロアブル、アプロード水和剤、テーオイルなど



クワシロカイガラムシ

[注意報\(4月24日\)和歌山県・水稻/イネ縞葉枯病](#)

イネ縞葉枯病は、ヒメトビウンカ(越冬世代)が伝染させます。

【防除薬剤】：ウンカ類に登録のあるダントツ箱粒剤をお勧めください。



ヒメトビウンカ

注意報(4月26日)和歌山県・たまねぎ/べと病

登録剤(弊社剤)：アグロスボルドー、ダコニール1000、ダコニールエース、ナレート水和剤



べと病

他社剤：Zボルドー、アミスター20フロアブル、アミスターオブティフロアブル、アリエッティボルドー水和剤、アリジマン水和剤、オーセンカーゼートPZ水和剤、クリーンヒッター、グリーンダイセンM水和剤、グリーンペンコゼブ水和剤、サンドファンC水和剤など。(鈴木)

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・美味しい!!」



昭和的大食堂のススメ

弊社相談室紅一点!の佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい!!」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ!」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪

「デパートの食堂」というと、「懐かしい!」と思われる方も多いのではないのでしょうか。この休み東北へ出かけた私は、岩手県花巻にある、あるデパートの食堂で食事をしたのですが、この食堂、まるで時間が止まったような昭和の雰囲気を残す食堂だったのです。しかもお昼時とあって、街の人がほとんど来ているんじゃないかというくらいの大盛況!広さも1フロア全部とあって広い広い。メニューなんか、200種類以上あって選びきれないくらいで、和食・中華・洋食・デザート他、



ラー油の瓶が別添えて運ばれて来る。
なんか嬉しい。

バリエーションの豊富なこと豊富なこと。それでもやっとメニューを決めて席で待つこと10分。昭和レトロな感じの制服に身を包んだウェイトレスさんが運んできてくれたのは「冷やしジャージャー麺」。麺がプリッ!としていて具沢山。美味しいし安い!これぞ食堂という感じで大満足でした。

ジャージャー麺が来るまで、家族連れや、高校生のグループ、1人で来ているおじいちゃん、それぞれが好きなものを選んで食べら

れる幸福感に包まれながら食事している姿を見て、なんだかあたたかいものを感じてしまいました。美味しくて安いだけでなく、そんな気持ちにさせてくれる食堂って、今では少なくなっていますよね。いつまでも繁盛してほしいです。それにしても厨房もフロアも熱気に包まれて、本当に活気のある食堂でした。聞くところによると料理はすべて手作りだとか。他のも食べてみたいし、また行きたいな!(佐伯)

[目次へ戻る](#)

コラム・そば談義

大阪で暮らしていた頃は、五月の連休になるとよく実家（香川県）に帰郷した。

そんなことを思い出しながら、この連休に息子が借りてきた「UDON（うどん）」という映画をレンタルビデオで観た。映画監督の本広克行さんは讃岐出身ということもあり、UDONの撮影に賭ける情熱を感じた。そして、映画で一番印象に残ったのが、当時運航していた宇高連絡船の後部デッキにあるうどんの売店のシーンである。「宇高連絡船のうどんはお世辞にも美味しいと云えないが、帰郷したことを最初に実感する味である」という台詞を聞いて、同郷人として「やはりみんなそうだったのか！」と思わず頷いてしまうのである。

19年前に岡山県の倉敷市と香川県の坂出市に瀬戸大橋が架かり、それと同時に宇高連絡船は廃船（一部納涼船）となった。当時の連絡船のことが思い出される。高知や松山からの列車が高松駅に到着すると、本州に渡る乗客は、乗船口まで駆け足で行き、船が棧橋に着いてタラップが降りるとすぐに押し合いへし合いして席を確保する。そして、船が棧橋を離れるまで席に座っているのだが、沖合に離れると荷物を座席に置き二階のデッキに上がって行く。もうその時船は高松港（築港）からかなり離れており、眼前には独特の尖がった島影が迫っていたように思う。ある時は、春うららかな瀬戸内の海を眺めながら、金剛杖を持った白装束のお遍路さんとベンチに座ってうどんを啜った。冬の夜の寒い甲板で凍えながら挫折した気持ちで啜ったことや、お盆の夏に青い海を見ながら晴れやかな気分で啜ったこともある。そのうどんの味はいつ食べても同じ味であった。イリコでとったダシ汁に製麺してから時間が経ち過ぎたうどんであったが、それをズズーと口に入れた瞬間に四国に帰って来たんだと安堵したものである。

今、同郷人はどこで最初に帰郷を感じるのでしょうか。瀬戸大橋を渡る列車の中では、あのような気持ちにとうていなれないだろう。今になって思うに、ゆったりした瀬戸内の景色を見ながら決して旨くはなかったが、いつ食べても同じ味だったことで、四国の人にとって郷愁をそそる味になったのだろうか。今は、宇高連絡船を知らない人が増え、その人たちは何を感じたとき、帰郷を実感するのであるだろうか。一度、帰郷した折に尋ねてみたいと思う。

さて、連休中の我が家は息子3人が揃っこともあり、おやじとして当然そばを打った。そば粉は信州大町から取り寄せたもので、日頃厳しいことをいう息子どもは何も云わずに食べていた。まあまあが出来だったのかと思う。いつかは、これは親父が打ったそばだと感じてもらえるようになりたい。

我が相談室も宇高連絡船のうどんではないが、いつもの声を聞くだけで何だか安堵するとお客様から言って頂けるような対応が出来ればと思うのだが・・・（古津）

編集後記

大型連休は比較的好天に恵まれ、田植えも順調に終わった地方も多いかと思えます。

また、畑仕事や家庭菜園に精を出した方もいらっしゃるのではないでしょうか。弊社のi-農力サイトにも「上手に作って楽しく食べよう“トマト編”」を掲載致しましたので、ぜひご覧ください。

私も、ベランダの柵が影になり植物が育たぬと女房が嘆くので、日曜大工ならぬ連休大工して大きな柵を作りました。少々慣れぬことをしたと見えて体が少し重く感じられます。



[目次へ戻る](#)